



始

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

資料通報第二輯

支那經濟·財政·金融關係資料目錄

昭和十四年十月

中支建設資料整備委員會

(上海·興亞院華中連絡部內)

907
58

資料通報所載の資料類は、現在軍管理の下に中支建設資料整備事務所に於て整理中にして參觀・閲讀・貸出に就きては原則として之を認め居らざるに付爲念申添ふ。

R
025.922
C67

支那經濟・財政・金融關係資料目錄

- この目錄は、南京珠江路中支建設資料整備事務所整理部(圖書)に保管整理中の資料から、支那の經濟事情、國民經濟建設運動、財政問題、内外債、及び金融・幣制に関する支那語の文獻を抽出して、これに内容概説を附記した。原論的なものはこれを除外し、専ら資料的價值多きものを選び下記の如く分類した。
 - この目錄は、書名、編著者、發行所、發行年月、型、頁數及び内容概説の順序に記述した。
 - この目錄の編纂は、中支建設資料整備事務所編譯部(淺川謙次)が擔當した。
- | | |
|------------------|---------------|
| 經濟事情一般.....1 | 地方經濟事情.....3 |
| 國民經濟建設運動.....6 | 鐵道部經濟叢書.....6 |
| 財政問題.....8 | 賦稅一般.....9 |
| 關稅.....10 | 内外債.....11 |
| 金融・幣制・銀問題.....13 | |

書名に※印を附せるは、資料價值多しと思惟さるゝものである。

經濟事情一般

中國經濟地理(上・下) 王金紱 文化學社
民國19年3月 四六倍 上編564頁 下編748頁

主要内容左の如し (1)緒論 (2)黃河流域 (3)長江流域 (4)閩江粵江流域 (5)黑龍江遼河流域 (6)ヒマラヤ山、崑崙山及天山横亘地方 (7)大横横亘區域 (8)中國經濟地理の概況

經濟地理與中國問題 韓亮僊 民國23年1月 菊版 246頁

内容は大した資料的價值なし。一般論の範圍を出でず。(1)經濟地理研究の任務と方法 (2)中國經濟活動の要素とその發展の趨勢 (3)中國三大河流系統の經濟的意義 (4)中國の海岸線と對外貿易 (5)中國農村經濟と農民問題 (6)中國産業資本の發展 (7)結論

※中國國民經濟在條約上所受之束縛 黃蔭築 交通大學研究所 民國25年6月 四六倍 112頁

主要内容左の如し (1)最惠國條約 (2)領事裁判權 (3)在支外人の經濟活動と納稅負擔 (4)内河航行權問題 (5)在支外人の經濟活動におけるその他の自由權 (6)工場の設立

世界與中國之經濟現勢 張一凡 上海世界書局 民國24年6月 菊 223頁

よく纏つた書なれども、支那經濟に關するものとしては六篇以下八篇までなり (6)白銀問題 (7)中國金融業の現勢 (8)中國金融問題に對する特殊的研究

中國之經濟地位 北平社會調查所 80枚
全部統計圖表をもつて示さる。

中國國民經濟概況 何漢文 上海神州光社 民國21年9月 四六版 622頁

主要内容左の如し (1)中國の工業概況 (2)中國の農業概況 (3)中國の貿易概況 (4)中國の財政貿易概況 (5)中國の交通概況 (6)列強の中國に對する經濟侵略實況 但し極く概括的なものにして資料的價值乏し。

中國經濟問題 中國經濟社 上海商務印書館 民國18年3月 菊版 363頁

本書は中國經濟社同人の合作になるものにして、同人の論文集、論文の數及び種類は左の如し。(1)土地經濟に關するもの二つ (2)財政に關するもの十六 (3)金融貨幣に關するもの四つ (4)地方經濟に關するもの一 (5)交通經濟に關するもの二 (6)會計に關するもの二つ (7)國際貿易に關するもの一つ (8)經濟汎論三つ (9)經濟思想史二つ

孫中山先生經濟學說 趙可任 南京正中



書局 民國24年7月 菊版 30頁

三民主義に関する講演中より經濟關係のものを抽出し解説を加へたるもの。

現代中國經濟思想 李權時 上海中華書局 民國24年 四六版 150頁

極めて一般的な解説書なり。

經濟論叢(上下) 交通大學上海交通管理學院經濟學會 民國18年11月 菊版 上編289頁 下編292頁

諸家の經濟論文を蒐録たるものなり。

中國經濟問題之研究 金國寶 上海中華書局 民國24年6月 菊版 252頁

主要内容左の如し (1)法幣問題に関するもの二篇 (2)財政問題に関するもの四篇 (3)證券、手形及金融に関するもの六篇 (4)銀行立法に関するもの四篇 (5)經濟政策及經濟建設に関するもの六篇

國際經濟戰爭與中國 褚匯宗 上海黎明書局 民國25年12月 四六版 758頁

浩瀚なる書なれども一般論を出でず、資料的價值夥し。主要内容左の如し (1)結論 (2)國際經濟戰爭と中國 (3)國際資源の再分割問題と中國 (4)列強侵略下の中國經濟 (5)國際貨幣戰爭と中國 (6)貿易統制の實施と爲替管理に對する意見 (7)密輸問題の進展とその解決方法 (8)國外貿易の新動向と其の前途 (9)新貨幣政策の諸問題 (10)内債の整理と國民經濟の復興 (11)結論

全國經濟會議議案 財政部稅務股 民國17年6月 菊版 93頁

非常時期之國防建設論 劉大公(一鳴) 興華書局 民國26年1月 46版 205頁

主要目錄左の如し (1)緒論 (2)國防の目的 (3)中國々防の現状 (4)中國々防建設の方法 (5)結論 個人的著作なれども比較的まとまりたるものなり。

中國經濟恐慌與經濟改造 章乃器等 上海中華書局 民國24年11月 四六版 130頁

人民戰線派論客の經濟論にて、諸雜誌に發表されたものゝ蒐録なるも資料的には大して價值なし。

中國戰時經濟問題 中國問題研究會 上海雜誌公司 民國25年 四六版 372頁

諸雜誌に發表された多くの人の論文集なり。すべて一般論を出でず、資料的に大した價值なし。

中國經濟政策論叢 壽勉 南京正中書局 民國25年11月 四六版 412頁

數年來諸雜誌に發表された著者の論文集なり。

曹立瀛論文集 曹立瀛 民國25年 四六倍版 約200頁

各雜誌に發表せる著者の論文集、主要内容目次は (1)中國對外貿易指數の編製 (2)中國における稻穀生産統計の初步的研究 (3)七十二年間における中國對外貿易趨勢線 (4)公務統計の編製 (5)京市における戸口調査評議 (6)何をか民權と云ひ人權と云ふや (7)誰か國民の代表か (8)選政當局への獻言等々

上海市政府服用國貨委員會國貨調查錄 上海國貨陳列館 民國23年9月 四六倍版 130頁

商品名及び登録商標を示す。

中國今後應採之經濟統制計劃 劉大鈞 民國25年2月 四六倍版 17頁

極く簡單なもの、資料的價值なし。

首都建設委員會第一次全體大會經濟組提案彙編 騰寫版刷

主要内容は、交通、經費、土地、工商、林園、合作の六部内に分れてをり、南京市の建設計劃なり。

中國統制經濟問題 羅敦偉 民國25年5月 四六倍版 18頁

主要内容 (1)緒言 (2)中國における統制經濟の條件 (3)統制經濟實施問題

中國民食行政之總檢討 馮柳堂 實業部 上海商品檢驗局 民國25年5月 四六倍版 23頁

主要内容 (1)民食政策の意義 (2)過去における民食政策 (3)現在の食糧政策

同業公會與統制經濟 吳景超 北京清華大學 民國26年4月 四六倍版 26頁

雜誌發表の論文の抜き刷り、極く簡單な一般論。

民營經濟建設事業叢刊 國民經濟建設運動委員會 民國26年1月 菊 32頁

907
58

東錄商工業は (1)商務印書館 (2)華華毛絨紡織有限公司 (3)永利化學工業 (4)開成造船公司なり。

※中央及省市經濟建設事業一覽 國民經濟建設事業委員會總會 民國25年12月 菊版 138頁

鐵路、公路、電氣事業、水利、礦業、商工業、農業、林業、漁業等の各分野における建設狀況を示す。

中國歷代生計政策批判 馬君武 上海中華書局 民國19年11月 四六版 82頁

(1)井田制度 (2)西漢時代國民生計狀況 (3)王莽の均產廢奴運動 (4)東漢時代における儒前の崇崇と循吏による勸農の効 (5)王安石の新法 (6)歷代河渠事業 (7)清代の鐵路事業

中國統制經濟論 羅敦偉 上海新生命書局 民國23年5月 菊版 468頁

上下二篇に分れ、上篇は一般論下篇は各論 各論の主要内容左の如し。(1)農村復興と統制計劃 (2)綿紗業の發展と統制計劃 (3)鋼、鐵、銅及石油の統制(4)石灰の救済と統制 (5)機械工業の發展計劃 (6)鐵道管理と鐵道統制 (7)中國爲替管理論 (8)中國貿易國禁論

中國戰時經濟(密存) 關吉玉 國府軍事委員會委員長行營 民國25年10月 菊版 658頁

主要内容目錄左の如し (1)中國戰時財政[總論、租稅、公債、現財政について緊急措置も必要とするもの] (2)中國戰時金融[結論、戰時金融の理論と實際中國戰時金融問題] (3)中國戰時糧食問題 (4)中國戰時貿易問題 (5)中國戰時公路運輸問題 (6)中國戰時工業問題 (7)中國戰時統制機關の組織計劃

華北五省經濟與英日 周默秋 現代國際出版社 民國25年12月 菊版 263頁

華北五省の資源を繞る日英の角逐を述べたるものなれども、その資料の多くは、既に日本のチャイナリストによつて利用され盡されたるもの、如し。

中國國民黨勞工政策之研究 張廷瀨 上海大東書局 民國19年10月 四六版 214頁

(1)導言 (2)中國國民黨勞工政策の主要綱領 (3)中國々民黨勞工政策の四大基礎 (4)結論

地方經濟事情

※蕪乍路沿線經濟調查安備段 建設委員會 調查浙江經濟所統計課 民國22年10月 菊版 150頁

安徽省蕪湖より浙江省平湖の乍浦に到る約六百八十支里の鐵路を中心とする經濟調査にして、調査縣數は四縣(蕪湖、宣城、郎溪、廣德)と蕪乍路沿線の各鎮(二十六)を調査せり。調査は人口土地、物產交通、商業金融等のあらゆる分野に亘つて行はれてゐる。

中國經濟誌(安徽省) 建設委員會經濟調查所

現在あるものは次の三冊なり (1)安徽省歙縣休寧縣(民國廿四年五月四六倍160頁)(2)安徽省寧國縣涇縣(民國廿五年八月四六倍120頁)(3)安徽省壽縣、霍邱六安、合肥、舒城、霍山 四六倍350頁

中國經濟誌(江蘇省) 建設委員會經濟調查所 民國24年1月 四六倍

現在發表されてゐるもの左の如し (1)江寧、當塗蕪湖300頁 (2)南京市350頁

中國經濟誌(浙江省) 建設委員會經濟調查所 民國24年 四六倍

(1)吳興縣長興縣300頁

※浙江省各縣別調查報告書 建設委員會調查浙江經濟所統計科 民國20年5月

本調査は民國十九年十一月より浙江省を十七調査區に分割調査されたるものなり。報告書は第九冊まで發表され詳細なるものあり。

(第一冊)建德縣經濟調查四六倍200頁民國20年5月 (第二冊)雲和縣經濟調查四六倍150頁民國20年6月 (第三冊)富陽縣經濟調查四六倍150頁民國20年7月 (第四冊)松陽縣經濟調查四六倍150頁民國20年7月 (第五冊)青田縣經濟調查四六倍150頁民國20年10月 (第六冊)臨海縣經濟調查四六倍200頁民國20年10月 (第七冊)壽昌縣經濟調查四六倍100頁民國20年10月 (第八冊)淳安縣經濟調查四六倍150頁民國20年10月 (第九冊)餘姚縣經濟調查四六倍200頁民國20年12月

浙江經濟紀略 魏頌唐 民國18年3月 四六倍 539頁

各縣別に經濟調査を行ひ省誌の如し。但しその調査は極めて、粗略にして東亞同文會の「支那省別誌」よりも遙かに下なり。

浙省民國十七年分貨物捐收數一覽表 四
六倍 40頁

※杭州市經濟調查 建設委員會調查浙江
經濟所 民國21年 四六倍 682頁

上下の二編に分れ、上編は杭州の一般經濟調査、下
編は各産業部門について調査す。上篇 (1)地史篇
(2)市政 (3)文化教育 (4)交通運輸 (5)農業
下篇 (1)糸綢 (2)工業 (3)商業 (4)金融 (5)社會

※杭州市經濟之一瞥 浙江財務人員養成
所 民國21年9月 四六版 100頁

※山東舊濟南道屬農村經濟調查 黃孝方
山東鄉村建設研究院 民國23年10月
四六倍 約100頁

調査せる主要項目左の如し (1)農産物の價格 (2)
日用品の貴賤 (3)農民の負擔 (4)地價の低落
(5)勞働力の低廉

※山東小清河沿岸各縣經濟概況 山東省
建設廳 民國24年6月 四六倍 168
頁

被調査縣名左記の如し 丁城、章邱、齊東、鄒平、
長山、桓台、高苑、博興、廣饒、壽光等小清河沿岸
十縣。相當に詳細を極めたり。

※皖北經濟概況調查報告 朱一鶚 安徽
地方銀行 民國26年3月 四六倍
58頁

安徽省北部の經濟事情について相當詳細なる調査を
行つてをる。主要内容目錄左の如し (1)概論[皖
北の自然地理、人口、現經濟情況等] (2)皖北農工
商業及經濟に關係ある各業の現狀並にその改良意見
(3)結論

羅道莊之經濟及社會情形 國立北京大學
農學院調查研究報告 菊 10頁

極く簡單なるものにして參考の價値なし。

論華北經濟及其前途 方顯廷 天津南開
大學經濟研究所 民國25年7月 四
六倍 69頁

まとまつた論述なれども通論の域を出ず。主要
内容左の如し、(1)華北經濟の重要性 (2)華北の
地理的環境 (3)華北の農業 (4)華北の土地と人口
(5)華北の工業 (6)華北の礦業 (7)華北の交通
(8)華北の貿易 (9)華北の金融 (10)華北の財政

(11)華北經濟の前途

江西經濟統計圖附表 江西省政府經濟委
員會 南昌 民國22年12月 菊倍

※江西經濟問題 江西省政府經濟委員會
南昌 民國23年7月 菊 584頁

人口、農業、糧食、工業、礦業、漁業、貿易、金融
財政、交通等の諸分野に亘つて、詳細なる調査が行
はれてゐる。

沙市經濟概況 金陵大學農學院農業經濟
系 民國23年5月 四六倍 6頁

騰寫版印刷

※定縣經濟調查一部分報告 李景漢・余其
心・陳菊人・郭志高 河北省縣政建
設研究所 民國23年10月 菊 413頁

(1)緒言 (2)全縣の作付面積及產額 (3)全縣工業
品の量と價格 (4)全縣移入物貨の量と價格 (5)石
油の運送販賣 (6)石炭の輸送と販賣 (7)人造穀の
輸送と販賣 (8)農村一般概況 (9)農産倉庫 (10)
全縣輸送貨物の量と價格 (11)土布の輸送と價格
(12)主要農産物及び家畜取引の量及びその價格
(13)物價 (14)財政

※老河口支綫經濟調查 平漢鐵道經濟調
查所 民國26年2月 四六倍 約
160頁

甲篇と乙篇とに分れ、甲篇においては總述、乙篇に
おいては縣別に分述す。即ち、甲篇 (1)報告内容
の説明 (2)路線里程 (3)客車運轉評價 (4)貨物
輸送評價 (5)客貨物輸送による收入 乙篇 老河
口經濟調查報告 樊城 襄陽 隨縣 安陸 鄂北交
通

※涪陵經濟調查 平漢鐵道經濟調查組
民國26年1月 四六倍 88頁

甲篇 概況 (1)涪陵の經濟範圍 (2)涪陵の工商概
況 (3)涪陵の金融概況 (4)涪陵の水陸交通 乙篇
主要移出入商品についての分述

湖北武昌縣青山實驗區戶口與經濟調查報
告 王尙 薛建吾 湖北省立教育學
院 民國25年1月 菊 243頁

湖北省立教育學院の學生を派遣して調査せるもの
にして、その主要内容は (1)緒論 (2)全區戶口調査
(3)七鄉經濟概況 (4)結論

江西浮梁一覽 江西省浮梁縣政府 民國
26年3月 四六倍 約30頁

老河口經濟概況(豫鄂皖三省農村經濟調
查初步報告第四號)金陵大學農學院
農學經濟系 民國23年9月 四六倍
15頁

騰寫版印刷の極く簡單なるものにして、資料的價値も
無し。

九江經濟調查 江西省政府經濟委員會
民國23年7月 四六倍 93頁

樊城經濟概況 金陵大學農學院 農業經
濟系 民國23年4月 四六倍 12頁

騰寫版印刷の極く簡單なるものにして、資料的價値も
無し。

金華縣經濟調查 金華縣商會編 民國24
年1月 菊半 100頁

農業、工業、商業、礦業、公用經濟調査に分れ、主
として統計のみより成る。

廣東經濟紀實 劉懋初 民國23年5月
四六版 359頁

土地、人口、礦業、農産、海産、鹽、蠶系及テグス
航業、工業等の諸章に分ちて、廣東の經濟を示して
ゐるが、内容的には尙不充分な調査と不完全な資料
によつてゐる。

※現段階底廣東經濟 李蘇梁 國立中山
大學經濟考察團 民國24年4月 菊
倍 50頁

僅に50頁の書なれども、中山大學の學生等による實
地調査に基くものにして、資料的價値あり。主要
内容は次の諸項目に分かたる。(1)廣東省營工業の
評價 (2)廣東商工業概況 (3)廣東農業經濟概況
(4)廣東絲業問題 (5)近年來における金融恐慌
(6)民國元年より廿二年に至る廣東の卸賣物價指數

廣西省經濟概況 千家駒・韓德章 上海
商務印書館 民國25年2月 菊 238
頁

農業、工業、金融、對外貿易について相當詳細な調
査を見せてゐる。

廣西經濟出路討論集(廣西商工叢書第一)
楊緯菴 民國23年6月 四六版 190頁

本書は廣西省の經濟に關して一般懸賞募集によつて
集めた論文を採録せるもの、資料としての價値は乏
し。

廣西經濟問題綱要 龍泉驥 民國23年7
月 菊倍 78頁

極く概論的な論述を出でず。内容は次の諸章に分た
る。(1)緒論 (2)廣東省の對外貿易均衡問題 (3)
廣東省の貨幣問題 (4)廣東省の資本集積問題 (5)
高利貸問題

※重慶經濟調查 平漢鐵路經濟調查組
民國26年1月 四六倍 約500頁

甲篇 概況 (1)重慶の經濟範圍 (2)重慶の工商業
概況 (3)重慶の金融概況 (4)重慶の水陸交通
乙篇 重要移出入商品についての分述

※萬縣經濟調查 平漢鐵路經濟調查組
民國26年1月 四六倍 141頁

甲篇 概況 (1)萬縣の經濟範圍 (2)萬縣の工商業
概況 (3)萬縣の金融概況 (4)萬縣の水陸交通
乙篇 重要移出入商品についての分述

民十一年至廿年重慶經濟概況 重慶中國
銀行 民國23年1月 四六版 180
頁

民國十一年より廿年に至る十二年間の重慶の經濟的
變化について組述せるものにして、その主要目次は
(1)緒論 (2)政局 (3)金融 (4)貿易 (5)工業及
農業の五章に分かたる。

四川之主要物産 江昌緒 民生實業公司
經濟研究室 民國25年7月 四六版
108頁

各産物別に産額、價格等を調査してゐる。

※踏勘西荆路報告書 郭顯缺 約20頁

騰寫版印刷のもの『本路は國防及軍事の重要な關係
あり取扱いに注意されし』との注意書のあるもの、陝
西省建設廳第二測量隊の實地測量に基くものなり。

※寧夏省經濟概要 中國殖邊社 民國23
年8月 四六版 78頁

※察綏蒙民經濟的解剖 賀楊靈 上海商
務印書館 民國24年1月 菊 316頁

(1)察綏蒙民の人口的危機 (2)察綏蒙民の生産方法
と生産關係 (3)蒙民工業の低能性とその製造方法
(4)蒙古行商の市場關係とその取引狀態、(5)察綏

蒙民の生産量 (6)察綏地方における開墾事業の進展とその傾向 (7)察綏蒙漢間における開墾上の紛糾問題 (8)河套における移墾と屯墾 (9)河套の渠務状況 (10)王公生活と旗署の収入

※甘青寧經濟紀略 中央銀行經濟研究所
上海中央銀行 民國24年1月 四六倍 98頁

主要目次左の如し (1)土地人口 (2)交通 (3)物産 (4)金融 (5)商業 (6)工業 (7)牧畜林業 (8)農墾及水利 (9)地方財政 (10)社會生計 (11)今後の建設 但し、調査としては尙不完全なるものなり。

※東北大學豫鄂皖贛收復經濟考察團報告書 東北大學編輯部 民國23年12月 四六倍 168頁

(1)鄂東收復區の經濟概況【宋埠、麻城、黃安】
(2)贛南收復區の經濟概況【臨川、南城、南豐、廣昌】
(3)各種機關の訪問と工場調査【全國經濟委員會江西辦事處、江西省經濟委員會、江西農村合作委員會、南昌行營感化院、臨川地方自治實驗區、武昌第一紗廠、漢口既救水電公司】(4)結論

國民經濟建設運動

國民經濟建設運動之理論與實際 國民黨
中央執行委員會宣傳部 南京 民國25年9月 四六版 310頁

國民黨員及び黨關係者の意見、論文、講演を蒐録せるものなり。

國民經濟建設運動 羅敦偉 廬山暑期訓練團軍訓組 民國26年7月 四六版 77頁

羅敦偉が廬山暑期訓練において行つた講演集。

國民經濟建設精義 董修甲 上海中華書局 民國26年1月 四六版 186頁

國民經濟建設運動委員會の理論的指導者としての著者の論文集。本文は結論より結論まで十一章に分かれ、支那經濟の特質から筆を興し、國民經濟建設運動の組織に及ぶ。

國民經濟建設之途徑 董修甲 民國25年9月 四六版 291頁

國民經濟建設の道、國民經濟建設中の都市建設の道

の二篇より成る。一國民の意見としての價值のみ。

國民經濟建設之基礎 汪洪法 上海商務印書館 民國26年3月 菊 372頁

主要内容左の如し、(1)緒言(本書の目的及研究範圍) (2)中國富源及其の生産の評價 (3)中國國民經濟の發展を阻害する諸要素 (4)中國國民經濟建設の意見及方案

到經濟建設之路 吳醒亞 上海市社會局 民國24年10月 菊 238頁

上篇 中國經濟の現状 中篇 最近列強經濟政策の傾向 下篇 經濟建設の路へ 但し、一般論的範圍を出でず、資料も極く平凡なり。

國民經濟建設運動委員會會務叢刊 國民經濟建設運動委員會 民國26年1月 菊 90頁

我國經濟建設芻議 潘思需 民國25年3月 四六版 60頁

國民經濟建設要論 葛定華 南京正中書局 民國26年4月 四六版 348頁

(1)國民經濟建設總論 (2)農業興振策 (3)開墾牧畜の奨励 (4)鑛業の開發 (5)徴工の提倡 (6)工業の促進 (7)消費節約 (8)物貨運送の滑化 (9)金融の調整

鐵道部經濟叢書

※京粵支綫浙江段杭州市縣經濟調查報告書 鐵道部財務司調查科 南京 菊倍 176頁

※京粵京湘兩綫安徽段蕪湖市縣經濟調查報告書 鐵道部財務司調查科 南京 菊倍 88頁

※粵漢湘漢兩綫昆明縣市經濟調查報告書 鐵道部財務司調查科 南京 菊倍 170頁

※京粵綫福建段福州市縣經濟調查報告書 鐵道部財務司調查科 南京 菊倍 236頁

京粵綫福建段經濟調查報告書 鐵道部財

務司調查科 南京 民國22年 菊倍 200頁

本調査は民國18年に行はれたるものにして、調査縣數は26縣、沿海各縣は福州より東山までの22縣と内地は建寧より永安に至る4縣なり。

※京粵綫浙江段經濟調查總報告書 鐵道部財務司調查科 不明 菊倍 500頁

京粵綫安徽段の調査完了後引續いて行はれたる調査の報告書にして、調査せる縣市は左の如し。常山、江山、衢縣、龍游、壽昌、湯溪、開化、金華、義烏、諸暨、蕭山、建德、淳安、分水、新登、桐廬、富陽、臨安、餘姚、杭縣、杭州市の21縣なり。

※京粵綫安徽段經濟調查總報告書 鐵道部財務司調查科 菊倍 約500頁

調査せる縣は、當塗、和縣、蕪湖、宣城、繁昌、郎溪、寧國、南陵、績溪、涇縣、旌德、歙縣、休寧縣等の13にして、調査は19年2月より着手され、地理人口、産物、交通、農、工、礦、商業等の各部門について行はれた。

※粵漢綫雲貴段經濟調查總報告書 鐵道部財務司調查科 菊倍 約150頁

雲南省—昆明、嵩明、陸良、師宗、羅平の5縣 貴州—興義、安龍、興紅の3縣 合計8縣の經濟調査なり。

湘漢綫雲貴段附近各縣經濟調查報告書 鐵道部財務司調查科 菊倍 約100頁

湘漢綫沿綫雲貴段8縣(宣威、懷安、餘慶、銅仁、印江、省溪、江口、思南)についての調査なり。

※湘漢綫雲貴段經濟調查報告書 鐵道部財務司調查科 菊倍 約350頁

湘漢綫の雲南貴州兩省において通過する沿綫各縣を調査せるものにして、雲南—昆明、嵩明、尋甸、馬龍、曲靖、霽益、平彝の7縣 貴州—盤縣、普安、安南、關嶺、鎮寧、安順、平壩、清鎮、貴陽、龍里、貴定、平越、麻哈、盤山、黃平、施秉、鎮遠、青溪、玉屏、の19縣なり。

渝柳綫川黔段經濟調查報告書 鐵道部財務司調查科 菊倍 約300頁

重慶より獨山に至る區域にして調査せる縣市左の如し。重慶市、巴縣、綦江、桐梓、仁懷、涪潭、遵義、綦江、修文、息烽、婁安、貴陽、清鎮、龍里、貴

定、平越、麻哈、都勻、八寨、三合、獨山の22縣、報告書の主要項目は (1)地理篇 (2)人口篇 (3)物産篇 (4)農業經濟篇 (5)工業經濟篇 (6)商業經濟篇 (7)交通經濟篇 (8)社會概況篇

※大潼鐵路經濟調查報告書 鐵道部業務司調查科 民國23 菊倍 約200頁

大同より瀋陽に至る大潼鐵路沿綫の經濟調査にして民國22年9月より22年3月までの期間を費し、總調査縣數37縣に及ぶ。

※龍海鐵路西蘭線陝西段經濟調查報告書 鐵道部業務司商務科 民國26年5月 菊倍 約250頁

民國24年4月より10月まで約6ヶ月を費し、沿綫24縣の調査を行ひたるものにして、調査せる縣名は左の如し。長安、高陵、三原、涇縣、永壽、邠縣、長武、成陽、鄜縣、醴泉、扶風、岐山、興平、武功、豐邑、乾縣、郿縣、隴縣、鳳翔、汧陽、寶鷄、同官、郿縣、富平縣等なり。

※龍海鐵路甘肅段經濟調查報告書 鐵道部業務司商務科 民國25年 菊倍 約200頁

本調査は民國24年4月より10月の期間に鐵道部の組織せる龍海鐵路西蘭線東西段經濟調査隊によつて行はれたるものにして、調査は陝西省境より蘭州に至る沿綫15縣6鎮市に互り相當に詳細を極めたり。

包寧綫包臨段經濟調查報告書 鐵道部財務司調查科 民國20年 菊倍 約300頁

本調査は民國20年5月より陳延光等によつて行はれ包頭より臨河に至る沿綫各地の人口地理經濟等に互る。内容は次の諸項目に分かる。(1)地理篇 (2)人口篇 (3)物産篇 (4)交通篇 (5)水利篇 (6)農業篇 (7)墾務篇 (8)工商篇 (9)社會概況篇

粵漢鐵路株韶段經濟調查報告書 鐵道部業務司調查科 民國22年 菊倍 約200頁

株韶段沿綫20縣(醴陵、湘潭、衡山、安行、攸、耒陽、常寧、永興、資興、柳、桂陽、宜章、臨武、樂昌、曲江、乳源、始興、南雄、仁化)の經濟調査にして、調査は人口、地理、陸路交通、水路交通、農業、畜牧、林産、地質鑛産、工業、商業、等の各部門において相當詳細に行はれたり。



財政問題

中國財政問題 羅介夫 上海大平洋書店
民國22年5月 菊 552頁

極く一般的に支那の財政問題を略述せるもの、その
主要目録は (1)總論 (2)財政機關 (3)歲出入 (4)
各種租稅 (5)内外公債 (6)結論

國民政府財政概論 楊汝梅 民國25年9月
菊 215頁

國民政府成立以來の財政を略述せるものにして (1)
導言 (2)中央財政 (3)國債 (4)地方財政の四章
より成る。第一章の導言においては清末より國民政
府に至るまでの各政府財政の比較第二章は民國25年
度國家豫算の分析を中心に23年來の財政の比較第三
章は内外債、庚子賠償金、外債の整理第四章は各省
市の財政狀況の説明等。

中國財政問題第一篇 朱俠 國立編譯館
民國23年5月 菊 248頁

第一篇財政史の研究 (1)民國成立以來の財政 (2)
北京政府時代の財政 (3)國民政府の財政 但し概
論的なものにして資料的價值乏し。

中國財政之病態及其批判 孫懷仁 上海
生活書店 民國26年1月 四六倍版
191頁

上下二編に分かれ、上篇においては中央財政下篇は
地方財政なり。既に邦譯あり。

中國財政的新段階 崔敬伯 國立北平研
究院經濟研究所 民國26年1月 四
六倍 20頁

戰時財政與中國 崔敬伯 國立北平研
究院經濟研究所 民國25年11月 四六
倍 17頁

概要的な雜誌論文の抜刷。

中國財政中的金融統制 崔敬伯 國立北
平研究院經濟研究所 民國26年1月
四六倍 26頁

雜誌論文の抜刷。

當前中國財政問題 崔敬伯 國立北平研
究院經濟研究所 民國26年4月 四
六倍 21頁

概論的なもの、資料的價值なし。

評廿六年度國家總概算 崔敬伯 國立北
平研究院經濟研究所 民國26年5月
四六倍 11頁

中國財政的經濟基礎 崔敬伯 民國25年
10月 四六倍 16頁

極く概括的なものなり。

中華民國十八年會計年度財政報告書 財
政部長宋子文 南京 民國20年3月
四六倍 18頁

中華民國二十年度國家普通歲入歲出總豫
算 國民政府主計處 南京 民國21
年4月 四六倍 428頁

民國廿年度中央會計總報告書(秘) 國民
政府主計處會計局 南京 四六倍
統計 48枚

中華民國二十年度地方歲入歲出豫算及概
算 國民政府主計處歲計局 南京 民
國21年11月 四六倍 160頁

民國二十一年度中央會計總報告(秘) 國
民政府主計處會計局 南京 統計
88枚

中華民國二十一年度地方歲出豫算及概算
國民政府主計處歲計局 南京 民國
23年5月 四六倍 180頁

中華民國二十二年地方歲入歲出豫算及概
算 國民政府主計處歲計局 南京
民國24年3月 四六倍 176頁

中華民國二十二年國家普通歲出十三類
假豫算 國民政府主計處歲計局 南
京 民國23年7月 四六倍 132頁

民國二十二年中央會計總報告 國民政
府主計處會計局 南京 統計 78枚

民國二十三年中央會計總報告 國民政府
主計處會計局 南京 統計 99枚

民國二十三年會計年度及該期以後財政情

形報告 孔祥熙 南京 民國25年8月
四六倍 36頁

中華民國二十六年國家普通歲入歲出總
豫算 國民政府主計處 南京 民國
26年7月 四六倍 56頁

廣西營業機關會計組織 廣西省政府 民
國25年7月 四六倍 150頁

審計部二十年七月至二十一年六月事前監
督審計工作報告 南京
民國21年度 民國22年度 民國23年度

審計應用法令彙編第一輯 審計部 南京
民國25年3月 四六倍 412頁

中國政府會計論(上下二册) 龐家源 上
海商務印書館 民國23年3月 菊
717頁

一般論の部分が多いが、支那政府會計の諸式をすべ
て網羅する點に特徴あり。

我國現行事前審計制度 黃鳳銓 民國23
年10月 菊 122頁

主要内容は四章より成る。(1)總論 (2)支那事前
審計制度の沿革 (3)現行事前審計方法 (4)國府歷
年度事前審計上實況と成績

中國事前審計制度 王培源 南京正中書
局 民國25年6月 菊 788頁

主要內容 (1)總論 (2)史略 (3)審計報告 (4)審
計經知及實例 (5)案牘 (6)法規 (7)書表 (8)會
議記錄

審計部十九年度事前監督審計工作報告
南京

同様に民國20、21、22、23年の分あり。

財政年鑑(上・下) 財政部財政年鑑編纂
所南京 民國24年9月 菊 2596頁

賦稅一般

定縣賦稅調查報告書 李景漢 河北省縣
政建設研究院 民國23年10月

本書においては相當に詳細なる調査が示されてあ
る。(1)田賦 (2)契稅 (3)牙稅 (4)營業稅 (5)

牲畜花稅 (6)屠宰稅 (7)花生木植稅 (8)本縣地
方雜捐 の八項目についての調査、附録として現行
地方賦稅各種條例彙編目錄

所得稅開徵概況 財政部所得稅事務所
民國26年7月 四六倍 17枚頁

全部が統計表とその説明を以て滿され、民國26年1
月1日より徵收されし所得稅の徵收狀況を示す。

現在實行的所得稅 民國25年9月 四六
倍 78頁

主要內容左の如し (1)何をか所得稅と云ふや (2)
各國所得稅の概況 (3)中國現行所得稅 (4)所得稅
に對する國民のもつべき認識 (5)附録(各新聞雜誌
の論說)

論我國的所得稅法 朱炳南 國立中央研
究院社會科學研究所 民國25年12月
四六倍 26頁

社會科學雜誌第七卷第四期の抜き刷り。

中國之營業稅 朱炳南・嚴仁廣 國立中
央研究院社會科學研究所 四六倍
120頁

社會科學雜誌第六卷第三期の抜刷にして、その主要
內容左の如し (1)營業稅の歴史 (2)營業稅の現状
(3)現行特殊營業稅の概況 (4)營業稅の問題

營業稅概論 山東省政府財政廳 濟南

第一章より第五章までは營業稅一般の説明なれども
第六章においてははじめて支那における各種營業稅の説
明、特に山東省現行營業稅の説明をや、詳細にし
てゐる。附録として山東現行營業稅章程を蒐録す
る。

中國地價稅問題 王先強 神州國光社
民國20年7月 菊 266頁

本書中において見るべきものは第三編中國國民黨の
主張する地價稅、第四編國民黨の地價稅に關する諸
意見第六篇中國地價稅の過去と現在第七篇中國地價
稅の實施問題の四篇にして他は一般論なり。

蛻化期中之新鹽法(正續二集) 中國鹽政
討論會 民國24年10月 菊 上・下
300頁

國民政府第四屆五中全會において決定された新鹽法
についての諸資料を蒐録せるもの。

中國鹽政問題 蔣靜一 南京正中書局

民國25年9月 四六版 210頁

第一章、第二章は一般製鹽法について書き、第三章以下においてはじめて支那の鹽務について記述してゐる。即ち (3)鹽務行政 (4)中國鹽政概論 (5)中國鹽政概論 (6)鹽政改革運動の今昔 (7)新鹽法平議

採購與建築 鹽務稽核總處 民國23年6月 四六倍 116頁

鹽務稽核總處業務科の業務報告書なり。

中國鹽政實錄(第一・二) 財政部鹽務署 鹽務稽察所 各册四六倍 約600頁
鹽政に關する法規、條例等を蒐録せるもの。

民國二十一年度浙江印花菸酒稅局年刊 民國22年 四六倍 約200頁

民國21年7月1日より22年6月末に至るまでの總報告書にして、その内容は (1)文牘 (2)統計 (3)附錄(雜項文件)

印花稅法施行例案條輯覽(第一集より第四集まで) 財政部稅務署

民國24年より財政部稅務署の公布したる條文、法規及びその解説を掲載せるもの。

民國二十二年十月財政部河北省印花菸酒稅章則彙刊 財政部河北省菸酒稅局 民國22年 四六倍 約100頁

太平天國時代中國鹽政概況(中國戰時鹽政研究之一) 何維嶺 民國22年 四六倍 43頁

雜誌論文の抜き刷り、その主要内容左の如し (1)太平天國時代に中國鹽政の受けた影響 (2)太平天國時代中國鹽政の施設及其の政策

中國鹽稅與鹽政 田斌 民國18年 菊 100頁

上、中、下篇に分れ、上篇においては鹽稅史略、産銷現状鹽稅實況、鹽餘と國債等について記述し、中篇においては鹽稅制度、鹽務機關について書き、下篇に於ては鹽務の積弊について記述してある。

五中全會議決通過限期實施新鹽法原案及各方評論 鹽政雜誌社 民國24年4月 四六版 134頁

各報對於最近鹽政之評論 鹽政雜誌社

民國23年11月 四六版 66頁

捲煙統稅史 程叔度 財政部捲煙統稅處 民國18年12月 四六倍 241頁

主要内容左の如し (1)概論 (2)捲煙稅の緣起及其の沿革 (3)統稅の改辦 (4)施行計劃 (5)加稅の實行 (6)統稅の擴充區域 (7)稅收狀況 (8)雜

菸酒稅史(上・下) 整理菸酒稅務委員會 民國18年11月 四六倍 約1,200頁

各省區厘金收入數表 財政整理會 民國14年10月 四六倍 74頁

各省市別に厘金の收入額を統計表として示したるもの。

廣東菸酒稅沿革 余啓中 國立中山大學 出版部 民國22年10月 菊 289頁

上篇下篇に分かれ上篇においては稅制下篇においては稅務行政を記述す、史的考察において詳細なるものあり。

中國厘金史(上・下) 羅玉東 上海商務印書館 民國25年8月 菊 648頁

主要内容目錄左の如し (1)厘金制度の起源 (2)歷年清朝の厘金稅制に對する措置 (3)全國厘金稅制概要 (4)全國厘金收支概要 (5)江蘇、浙江、安徽三省の厘金 (6)江西、湖北、湖南三省の厘金 (7)福建、廣東、廣西三省の厘金 (8)山東、河南、山西、直隸四省の厘金 (9)陝西、甘肅、四川、雲南、貴州五省の厘金 (10)東三省及新疆四省の厘金 附錄各統計表

中國釐金問題 王振先 上海商務印書館 民國6年4月 四六版 115頁

概括的なものにして資料的價値乏し。

裁釐運動叢刊 中國國民黨浙江省執行委員會宣傳部 民國21年1月 四六版 278頁

裁釐運動に關する資料を蒐録せるものなり。

※裁釐甲案(騰寫刷祕存) 楊永泰

關 稅

中國關稅史料 江恆源 民國20年2月 菊 約600頁

民國成立以後民國18年迄の關稅に關する雜誌新聞等の記事から、また當局の公布せる法規に至るまで蒐録せるもの。

關稅與國權 賈士毅 財政部調查貨價處 民國16年7月 菊 650頁

支那關稅制度の沿革から現状(民國15年)迄に至る間の資料にして尠大なるも概論的なものなり。

中國關稅問題 武培幹 上海商務印書館 民國20年7月 四六倍 179頁

支那の關稅問題を極く概括的に説明せるものにして關稅問題の史實の説明に重要點を置いてあるやうであるが、資料的には價値無し。

中國關稅問題(上・下) 李權時 上海商務印書館 民國25年8月 四六版 474頁

主要内容左の如し (1)中國海關沿革の概要 (2)中國關稅問題概説及稅則現狀 (3)一般進口品徵稅問題 (4)特殊進口品徵稅問題 (5)出口稅徵收問題 (6)運輸保護問題 (7)協約中最與國條款及互惠協定問題 (8)海關行政問題

中國海關之組織及其事務 周念明 上海商務印書館

海關の實際事務の説明に力點を置いてある。特にその説明は上海の江海關を對象としてある。主内容左の如し (1)海關の行政系統 (2)海關事務の二大幹線 (3)海關行政の組織 (4)上海江海關の組織と事務概況 (5)報關須知 (6)海關稅則の研究 (7)說明を要する海關事務數則 (8)報關行

中國海關之實際狀況 華民神州國光社 民國22年3月 菊 198頁

一般的説明書に過ぎず。

最近海關進口新稅則 國際貿易導報社 民國22年7月

本書には民國23年7月施行の修正海關新稅則を採録す。

內 外 債

中國外債彙編 中國銀行管理處經濟研究所 民國24年

主要内容は次の3編より成る (1)財政部經營外債 (2)鐵道部經營外債 (3)交通部經營外債 民國23年現在のものにして、滿洲等に於けるものは一切省略。

中國債券彙編(第一集中央政府內債) 中央銀行經濟研究處 民國24年1月 四六倍 555頁

(1)民國7年至15年(7種) (2)民國16年・17年(5種) (3)民國18年(5種) (4)民國19年(4種) (5)民國20年(7種) (6)民國22・23年(6種) (7)各部會歷年發行(4種) 附屬表等多數を蒐録す。

平漢鐵路債務整理紀要 主計處派駐平漢鐵路會計處 民國26年5月 四六倍 約600頁

(1)外債 (2)內債【短期借款及透支其他借款】(3)料債【洋商料債 華商料債】

關於東三省鐵路之中日條約及借款合同 四六倍 344頁

明治38年から昭和2年に至るものを含む。

中國鐵道借款合同全集(上下) 王景春 民國10年12月 四六倍 約800頁

中國鐵道借款合同總集 張競立 民國20年2月 菊版 238頁

中英庚款董事會年刊(第一期一六期) 自民國20年12月至23年6月 四六倍

1,000頁 第七期 四六倍 約150頁 23年12月 第八期 四六倍 約150頁 24年6月 第九期 四六倍 約100頁 24年12月

中比庚款委員會彙刊 中比庚款委員會秘書處 民國24年月 四六倍 約150頁

中比庚款委員會成立より第12次會議までの議事錄並に民國18年より22年までの歷年會務報告、會計報告、留比學務、協定合同章程、大學獎學論文等々を含む。

比國庚款案重要文獻

解決中和庚款換文 國民政府外交部 南京 民國23年5月 12頁

請撥美撥借款改進青島農產水利港務實業方案 青島工商學會 民國22年10月 和 24頁

民國以來中央財政與庚子賠款之關係 楊

汝梅 民國22年9月 四六倍 20頁
計政學報1卷1期からの抜き刷なり。

民國以前の賠款是如何償付的? 湯象龍
四六倍 20頁

雑誌の抜き刷の如し。發行年月、發行所等一切不明、但し表には参考に資すべきもの多数あり。

民國以來中央財政與庚子賠款的關係 楊汝梅

中央大學に於て講演せるもので極めて簡単なパンフレット式のものなり。

四川省之公債 重慶中國銀行 民國23年1月 四六倍 80頁

省公債に就ては稍詳細に網羅す。

最新中國外債券要覽 董仲佳 上海通易信託公司 民國18年7月 四六版 340頁

内債は民國18年6月現在、外債は17年12月現在、すべて正式に發行された確實の擔保を有するものみに限定、主要内容 第一編國內債券 第二編國外債券

庚款興學問題 邵爽秋 教育編譯館 民國24年4月 菊 136頁

主要内容 第一庚子賠款退還之實際與希望 第二庚款與教育 第三各國庚款全額退還情況

法義比庚款案重要文件 國民政府外交部

庚子賠償金に関する往復文書を蒐録す。

內國公債彙覽 銀行週報社 北京 民國11年 和綴 180頁

民國十一年までの內國公債に就き詳細。

內國公債史 徐滄水 民國12年11月 菊 171頁

民國十二年迄の支那の内債を祖述せるものなり。

調查各庚款情形簡論 庚款機關聯合會議辦事所 民國25年1月 菊 135頁

各國別に庚子賠償金の過去、現在の状態につき祖述す。主要目次 (1)總論 (2)米子庚子賠款 (3)佛國庚子賠款 (4)ベルギー (5)英國 (6)オランダ (7)イタリ (8)ロシア。附録として (1)庚子機關聯合議々事録と第一次會議より第三次會議まで蒐録す。(2)各庚款情況一覽表

中國對日三債務問題(新中國建設學會叢刊) 王雨桐 上海商務印書館 民國25年9月 菊 93頁

主要内容 (1)總論 (2)對日債務の總結算【鐵道借款、西原借款、政治借款、軍器借款】(3)整理中の各項借款 (4)結論 割合にまとまつた書なり。然れども單なる羅列に過ぎず。

國債與金融 賈士毅 民國19年10月 菊 500頁

清末より民國十七年に至る支那の内外債を詳細に調査したるもの、然し内外債は中央政府が發行せるもの、みにして、地方政府の發行せるものは除外されたり。

一年來之中國公債 浙江興業銀行 民國22年23年 四六倍 各約100頁

財政部庫券還本付息分類表 民國21年5月 菊(和) 60頁

民國21年2月より償還日までに至る諸庫券の本利息を詳細に記述す。

財政部債券章則彙編 財政部公債司 民國19年11月 菊(和)

第1冊より第三冊まで各約120頁

內國公債庫券彙編(第一・三冊) 交通銀行總管理處 民國18年7月 菊

江蘇省建設公債基金保管委員會廿年度工作報告 四六倍 136頁

民國20年7月より21年6月までの報告。

省債 凌文淵 民國17年9月 四六倍 約300頁

本書に蒐録されたる省債は 北京(元京兆區)、河北(元直隸)、江西、江蘇、山東、四川、河南、福建、貴州、湖北、湖南、安徽、熱河、甘肅、廣西、奉天の十六省を含む。

國民政府整理内外債委員會報告書 孔祥熙 南京 民國26年2月 四六倍 30頁

中國國民黨第五屆中央執監委員會第三次全體會議に孔祥熙より提出せるもの。

歲計年鑑第四章國債(抜刷) 國民政府主計處歲計局 南京 民國22年10月 四

六倍 76頁

主要目次 (1)中央内債 (2)中央外債 (3)庚子賠款 (4)最近年の國債實況 附録 各省市最近年度債務收支概況

舊財政部各項内外債及庚子賠款詳表 國民政府財政部 南京

中國之內國公債(浙江實業銀行調查所叢刊) 王宗培 上海 長城書局 民國22年6月 菊 約100頁

(上卷)廿年來之内債 (下卷)減息延期案實行後之内債の二部に分かれ多数の表を配す。

中國的内債(中國經濟問題叢書の一) 千家駒 北平社會調查所 民國22年4月 菊 115頁

主要目次左の如し (1)緒論 (2)北京政府と內國公債 (3)南京政府と內國公債 (4)公債と國民經濟 (5)結論 (6)附録表

交通債款説明書並附表 財政善後委員會 民國14年12月 四六倍 10頁

民國13年來までに於ける交通部の諸債款を表とせるものなり。

整理無抵押債務兼籌國家行政經費意見書 寶道 財政整理會 四六倍 23頁

財政部債券章則彙編 民國18年6月 四六倍 95頁

民國15年5月の江海關並に附稅國庫券條例から18年に至るまでに出された財政部の各債券に関する章則を蒐録す。

公債庫券參考大全 陸孝良 民國24年6月 四六倍 88頁

民國以來發行されし各公債庫券の簡單なる説明とその毎回の抽籤當選番號を記載す。

革命債券種類表 國民黨中委會革命債券調查委員會 民國24年11月 四六倍 約40頁

國民黨成立以來の革命のために發行された各種債券の寫眞並に簡單なる説明。

內國公債要覽目次 上海商業儲蓄銀行 民國18年 四六倍 120頁

國內公債の比較的重要なるものにして民國18年現在

に於て、未だ償還済とならざるものを詳述す。然し乍ら、不確實擔保のもの、或は債款額の大ならざるもの、例へば民國9年の賑災公債、11年特種鹽餘庫券、15年二四庫券、同年臨時治安債券は之を略す。

研究各國變更庚款辦法意見書 財政討論會 民國16年6月 四六倍 200頁

庚子賠償金の使途變更に關する各國の意見及び附隨文書を蒐録したるものなり。内容は各國別に採録する。

外債表 不明 民國14年10月
(1)無確實擔保 (2)歲書豫算

整理債務案進行概要 財政整理會 民國17年6月 四六倍 約100頁

主要目録(1)敘論 (2)支那に於ける計劃と各國の意見比較 (3)各國意見の概要 (4)整理債務發行手續の研究 (5)支那より提出されたる債務整理計劃(6)附表

交通部經管各項債款説明書並附表 財政整理會 民國16年 四六倍 300頁

民國14年末現在のもの、各内外債について詳細なり。

財政部經管有確實擔保外債説明書並表 財政整理會 民國17年6月 四六版 160頁

民國17年6月30日現在のもの、各外債は現在尙存在してゐるもののみ、歴史的なものは除外す。

財政部經管無確實擔保外債説明書並表 財政整理會 民國16年6月

各國別に分たる。民國15年末現在なり。但し表は14年のものなり。

中國財政問題第四篇公債論 晏才傑 民國10年 12月 菊 560頁

民國10年迄の支那内外債を祖述せるものなり。清末外債等に就ては稍詳細。

金融・幣制・銀問題

現代幣制論 趙蘭坪 南京正中書局 民國25年3月 菊 269頁

主要内容は中國經濟、幣制問題と世界經濟、幣制問題とに分かれ、前者は(1)銀輸出税の徵收と今後の中國の採るべき貨幣政策(2)中國における通貨膨脹問題と紙幣問題 (3)外商銀行の紙幣増發の影響と

その對策 (4) サツスインの證券發行案 (5) 中國經濟、金融、財政の根本的自救方案 (6) 今日中國經濟を困難に陥れてゐる主要なる點 (7) 中國は銀本位を放棄すべきや (8) 中國金融の危機及其の救済策

中華幣制史 張家驥 北京民國大學 民國14年11月 菊 約400頁

民國10年頃までの資料を蒐めてゐる歴史のもの。主要内容 (1) 歴代の貨幣 (2) 現代の貨幣 (3) 現代の幣制問題 (4) 幣制行政問題 (5) 金銅銀統計

中國近代幣制問題彙編(一・二) 陳度 四六倍 1,500頁

前清道光末年の五港通商以來民國21年の秋に至るまでの期間における支那の幣制問題に關する主要なる論文及び法規等を蒐録したるものにして、論文の配列は (1) 幣制 (2) 銀圓 (3) 銀兩 (4) 輔幣 (5) 造幣廠 (6) 紙幣 の六篇に分かる。

新貨幣政策實錄 王世勳 財政建設學會 民國26年1月

主要内容 (1) 新貨幣政策實行後における國內經濟狀況比較(附十表) (2) 新貨幣政策實錄 (3) 貨幣政策に關する各種の法規

中國貨幣論考正 袁賢能 四六倍 60頁

本書は經濟統計季刊第2卷第2期所載の論文の抜刷、概論的なもの。

廣東紙幣史(上・中・下) 區季鸞 國立中山大學經濟調查處 民國23年8月 上85頁 中84頁 下118頁 附錄30頁

主要目次左の如し。(1) 中央銀行發行の紙幣 (2) 特殊銀行發行の紙幣 (3) 廣東中央銀行發行の紙幣 (4) 省立銀行發行の紙幣

香港紙幣與廣州物價關係之初步研究 李泰初 勤勤大學商學院 民國25年8月 菊 197葉

統計表

金融業 駱清華 上海市商會 民國23年 菊 215頁

本書は民國21年現在のもの、上海の金融業に對して相當詳細な調査を行つてゐる。

最近上海金融史(上下二冊) 徐寄廎 民國15年11月 菊 1,100頁

上篇においては上海金融機關の組織について記し、

下篇においてはその活動狀況について祖述してゐる。

上海金融組織概要 楊蔭博 上海商務印書館 民國19年2月 菊 410頁

上海國立中央大學において著者が講義せる講義を基礎としてまとめものにして、概論的なもの、資料的價值は乏し。

廣州之銀業 區季鸞 國立中山大學法學院 民國21年3月 菊 30頁

主要内容目次左の如し。(1) 銀業の組織 (2) 營業の種類 (3) 銀業公市 (4) 會計制度 (5) 收入來源及利益分配 (6) 銀業の金融界における勢力 (7) 銀業と金融季節及各行との關係 (8) 近年來の銀業取締法

江西之金融 江西省政府經濟委員會 民國22年10月 菊 190頁

主要目次 (1) 江西の銀行業 (2) 江西の錢莊 (3) 江西の通貨 (4) 銅元及銅元票 (5) 江西の公債

湖南之金融 胡通 湖南經濟研究所 民國23年8月 四六倍 500頁

本書は五章に分れ (1) 湖南金融略史 (2) 湖南の銀行業 (3) 湖南の錢莊 (4) 湖南の流通貨幣 (5) 長沙の金融、相場

蘭州之商工業與金融 潘益民 上海商務印書館 民國24年4月 菊 181頁

主要目次 (1) 蘭州市概況 (2) 工業 (3) 商業 (4) 金融 詳細なる統計表を蒐めてゐる。

最近上海金融論 丁裕長 上海世界書局 民國20年9月 四六版 192頁

極く概論的なもの、主要目次左の如し。(1) 市場概況 (2) 外國銀行 (3) 錢莊銀樓及公債局 (4) 本國銀行 (5) 貯蓄會信託公司及交易所

四川金融風潮史略 重慶中國銀行 民國22年9月 四六版 86頁

民國成立以來22年迄の四川の金融史とも言ふべきものなれども、まとつた書なり。

北通縣第一區平民借貸狀況之研究 吳志鐸 燕京大學經濟學系 民國24年6月 四六版 204頁

詳細を極めた調査を行つてゐる。主要項目 (1) 一般的調査(緒論) 【平民貸借の原因及目的の研究、北通縣第一區の地位及地理的状況、第一區社會の經

濟狀況調査の方法】(2) 各論 【甲子錢、私人貸借、錢合(講)、押當局】(3) 結論

國內外金銀狀況調查報告 不詳 騰寫 版刷 100頁

著者、發行年月一切不明なれども資料としての價值充分、主要目錄 (1) 各地における保有金の評價(附表八) (2) 各地における保有銀の評價(附表四) (3) 最近一年來の輸出入報告(附表八) (4) 世界產銀額 (5) 世界各銀鑛の生産額(附表二) (6) 世界の銀販賣における諸現象(附表十二)

銀產量與銀價之趨勢 孫超短 國立稅則委員會 民國23年2月 四六倍 12頁

銀漲影響及應付方策之商榷 王仲武 民國23年2月 四六版 20頁

銀價與中國物價水準之關係 張鷹鸞 金陵大學農學院 民國23年3月 四六版 44頁

比較的詳細な統計を盛り、銀と支那物價の關係を闡明してゐる。

中國白銀問題 財政部幣制研究委員會 民國26年7月 四六版 30頁

財政部よりアメリカ經濟觀察團に與へた備忘錄原稿、内容極めて概論的なもの。

中國銀貨物價問題 實業部銀貨物價討論委員會 上海商務印書館 民國25年2月 菊 272頁

主要内容 (1) 中國の物價を左右する數種の要素 (2) 銀價趨勢の過去及將來 (3) 中國における物價低落の經濟的方面に及ぼす影響 (4) 貨幣統制策 (5) 結論 比較的まとまりたる著作なり。

銀貨變遷與中國 谷春帆 上海商務印書館 民國24年11月 菊 156頁

主要内容左の如し。(1) 緒論 (2) 銀貨と中國の國際經濟關係 (3) 銀貨變遷と輸入貿易 (4) 銀貨の變遷と輸出貿易 (5) 銀貨變遷と國際貿易率及貿易平衡 (6) 銀貨變遷と支那の國際收支 (7) 現銀の流動 (8) 銀貨變遷と國內經濟盛衰 (9) 中國經濟衰退の原因 (10) 結論

白銀問題與中國幣制 張素民 上海商務印書館 民國25年3月 四六倍 223頁

主として文化建設月刊、東方雜誌、編輯月刊等に發表した著者の論文を蒐録したるもの。

白銀問題與中國貨幣政策 周伯棣 上海中華書局 民國25年3月 四六版 202頁

本書の主要内容とするところは、アメリカの銀政策が如何に支那に影響を及ぼし、支那においては如何なる事情のもとに銀本位を棄て管理通貨制を採用すべきかを概論的に説明してゐるものである。

日本對滬投資 張肖梅(中國國民經濟研究所) 上海商務印書館 民國26年2月 菊 145頁

主要目次左の如し。(1) 日本の對上海投資沿革 (2) 在上海日本居留民の移動概況 (3) 紡織業 (4) 雜貨製造業 (5) 交通運輸業 (6) 輸出入業 (7) 地産業 (8) 保險業 (9) 文化事業 (10) 日本の對上海貿易の研究 (11) 中國政府の對日債務 (12) 上海日本居留民團の經濟關係 (13) 1936年日本の對滬投資の増加數

日本對華投資(中國太平洋國際學會叢書) 金治井谷 中國太平洋國際學會 民國21年8月 四六倍 39頁

(1) 緒言 (2) 中國への資本輸出の發展 (3) 最近における日本資本の輸入増加

在華外僑之地位(中國太平洋國際學會叢書) 鮑明鈴 中國太平洋國際學會 民國21年8月 四六倍 22頁

外人在華營業之投資(中國太平洋國際學會叢書) 謝家榮・成敏章 中國太平洋國際學會 民國21年8月 四六倍 48頁

外人在華投資統計(中國太平洋國際學會) 劉大鈞 中國太平洋國際學會 民國21年8月 四六倍 48頁

R
25.922
C657

R025.922-C677



1200500765748

終

昭和十四年十一月二十日印刷 (非賣品)
 發行所 上海施高塔路四〇號
 著作人 大塚 令三
 印刷人 上海大連灣路一三〇號
 印刷所 上海大連灣路一三〇號
 南京雞鳴寺路一號
 發行所 中支建設資料整備部
 編譯部